

令和6年(2024年)5月15日

都道府県教育委員会
市区町村教育委員会
高等学校長
中学校長
中等教育学校長 殿
公民科担当教諭
地理歴史科担当教諭
社会科担当教諭
家庭科担当教諭

全国公民科・社会科教育研究会
会 長 大 山 敏
(前・東京都立大島海洋国際高等学校長)
令和6年度全国研究大会実行委員会
実行委員長 沖山栄一
(東京都立世田谷泉高等学校長)

令和6年度全国公民科・社会科教育研究会全国研究大会(東京大会)
(兼 公民科・社会科教育関東協議会第73回東京大会)
開催(対面及びオンライン)について(ご案内)

薫風の候 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度全国公民科・社会科教育研究会全国研究大会(東京大会)を開催することになりました。今期の大会は、全国高等学校「倫理」「現代社会」研究会と公民科・社会科教育全国協議会が統合されて22回目の大会となります。また、第二次世界大戦終結後、新しい時代に即した社会科教育に対応して発足した社会科教育全国協議会の第1回大会から数えますと77回目の大会となります。今年度も対面とオンラインを併用した「ハイブリット形式」にて開催することで、より多くの方々のご参加を賜れればと考えております。

今年度で高等学校学習指導要領(平成30年告示)が全学年で実施となりました。公民科においても、「公共」をはじめとして見方・考え方を働かせた探究等が重視され、公民科教育の「深い学び」に迫る「授業づくり」が問われています。本研究大会は、これからの公民科、社会科教育の課題や果たすべき役割等について、特に必修科目となった「公共」を中心に考える貴重な研鑽の場になることと存じます。

つきましては、趣旨をご理解いただき、校務多忙のこととは存じますが、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

1 期日

令和6年(2024年)7月26日(金)

2 場所(参加方法)

【対面開催会場】

代ゼミ本部校舎(代ゼミタワー)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木2丁目25-7

アクセス JR新宿駅 新南改札より徒歩5分

【オンライン開催】

ビデオ・Web 会議ツール「Zoom」使用

3 大会主題

自立した主体として社会に参画するために必要な資質・能力を育成する「公共」の指導方法

4 費用

参加費2,500円 資料費2,500円 (計5,000円)

※対面方式またはオンライン方式でも、参加費・資料費は同じです。

5 主催

全国公民科・社会科教育研究会、東京都公民科・社会科教育研究会

6 後援(申請中)

文部科学省、東京都教育委員会

7 時程

8時30分～	受付、オンライン接続
9時00分～ 9時25分	開会式、全国公民科・社会科教育研究会総会
9時30分～10時50分	記念講演
11時00分～12時00分	分科会報告① 第一分科会(「大項目A 公共の扉」分科会) 第二分科会(「大項目B 自立した主体としてよりよい社会の 形成に参画する私たち」・「大項目C 持続可 能な社会づくりの主体となる私たち」分科会)
12時00分～13時00分	昼休憩
13時00分～14時00分	分科会報告② ※同上
14時10分～16時30分 (※途中休憩含む)	シンポジウム
16時40分～16時50分	分科会報告
16時50分～17時00分	閉会式

8 内容

(1) 記念講演

講師:唐木清志先生(筑波大学人間系教授、日本公民教育学会会長)

演題:「質の高い探究的な学びを実現する「公共」授業の在り方」

(2) 分科会研究発表者

【第一分科会(「大項目A 公共の扉」分科会)】

岡田信昭先生(東京都立小平南高等学校)

「公共の扉の授業方法 ～青年心理と思想分野にどう取り組むか～」

大畑方人先生(ドルトン東京学園中等部・高等部)

「「エージェンシー」育成に資する「公共の扉」の授業実践」

【第二分科会(「大項目B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」・

「大項目C 持続可能な社会づくりの主体となる私たち」分科会)】

末吉智典先生(東京都立小松川高等学校)

「交渉教育を使った指導 ～対話を通じて互いを理解し高め合う～」

石本由布子先生(茨城県立並木中等教育学校)

「模擬裁判のすゝめ ～多面的・多角的に考察し後世に判断する力を養う～」

(3) シンポジウム

【テーマ】

専門家や関係諸機関から「公共」に何を期待し、何を求めたいか

【シンポジスト】

磯山恭子氏(文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官)

岡崎竜子氏(東京都金融広報委員会事務局長)

菊地英明氏(厚生労働省厚生労働省年金局総務課年金広報企画室)

星野大輝氏(財務省大臣官房文書課広報室)

【コーディネーター】

沖山栄一氏(東京都公民科・社会科教育研究会会長)

9 大会参加申込み

(1) 申込方法(Microsoft forms を使用)

<https://forms.office.com/r/AihnKFvHMw>

※URL、QRコードよりお申し込みください。

(2) 申込期間

令和6年6月30日(日)締切

※やむを得ず期限を過ぎる場合、Microsoft forms での申し込みができない場合等は、大会実行委員会事務局までご連絡ください。

(3) 費用のお支払い

令和6年6月30日(日)までに(4)の口座へお支払いください。



(4) 大会参加費及び資料費振込先

振込先銀行 みずほ銀行 雷門支店(店番629)
種類 普通預金 口座番号 1856011
口座名義 東京都公民科・社会科教育研究会
(トウキョウトコウミンカ シヤカイカキヨウイクケンキユウカイ)
※「振込人」は、ご参加される方のお名前をお願いします。

(5) オンラインでのご参加について

オンラインでのご参加の方に対しましては、7月中旬頃を目安に「研究報告、各種資料、ZoomのID・パスコード等」を郵送いたします。7月19日(金)までに届いていない方は、下記の全国研究大会実行委員会事務局までご連絡ください。

なお、申込みの際に登録された住所に資料をお送りしますので、その旨をご理解いただいた上で住所の登録をお願い申し上げます(※企業や諸団体からご参加の方は、住所の登録の際に必ずご所属企業名、団体名等をご入力ください)。

(6) 補足事項

- ・分科会につきまして、人数の大幅な偏りが生じた場合等は、ご相談の上、調整させていただくこともございますので、予めご了承ください。
- ・会場参加の場合、弁当等の手配はしておりません。また、ごみ等はお持ち帰りください。
- ・参加費および資料費を振り込まれて当日ご欠席の場合は、後日、大会要項等の資料をお送りします。一度振り込まれた費用は返金いたしませんので、予めご了承ください。
- ・「振込人」が参加される方のお名前と異なる場合、請求書が必要な場合等は全国研究大会実行委員会事務局まで、ご連絡ください。
- ・申込みの際の「連絡先電話番号」、「連絡先メールアドレス」は夏季休業中に急遽ご連絡することもありますので、全国研究大会当日前後にご対応可能なものとしてください。

10 お問い合わせ

(1) 全国研究大会東京大会(全般)

東京都公民科・社会科教育研究会事務局 全公社研全国研究大会実行委員会事務局
東京都立蒲田高等学校 内
〒144-0053 東京都大田区蒲田本町1-1-30
TEL 03-3737-1331 FAX 03-3737-1714
事務局長 浅川 貴広(東京都立蒲田高等学校主幹教諭)
E-mail: Takahiro_Asakawa@member.metro.tokyo.jp

(2) 全国公民科・社会科教育研究会関係

全国公民科・社会科教育研究会事務局
東京都立西高等学校 内
〒168-008 東京都杉並区宮前4-21-32
TEL 03-3333-7771 FAX 03-3247-1340
事務局長 篠田 健一郎(東京都立西高等学校指導教諭)
E-mail: Kenichirou_Shinoda@member.metro.tokyo.jp